

仙台市地震防災アドバイザー室へようこそ!



いつもご覧いただきありがとうございます。
今回の更新で11回目となりました。

■ 福岡県西方沖地震から学ぶ

平成17年5月2日掲載

明日といわず、地震対策は今日(京)から!

本日は「福岡県西方沖地震から学ぶ」と題してお話ししましょう。

「ここで、まさか地震が起きるとは!」その**まさか**が起きたのです。

平成17年3月20日10時53分、福岡県西方沖で地震が起きました。

新潟県中越地震でもそうでしたが、住民の方々から想定外のこと、考えられないことが起きたという言葉が聴きました。

今回の地震に仙台市消防局の職員も調査に行き、被災された方に直接お話を伺いましたので、まずご紹介します。

● 女性 56歳 主婦

前日に嫁いだ娘が孫を連れて帰ってきており、地震のときは朝ごはんの準備をしながら洗濯をしていました。

家ではかまどを使っているのですが、火の加減を見るために台所の戸を開けていたんです。

主人は漁の手伝いで港に、家の中には長男、娘2人、孫が茶の間でテレビを見ていました。突然「グラグラ」と横揺れが来て、**思わず立っていらなくて四つんばいになっていました。**



家の中からは「キャー」という娘の叫び声がして、屋根からは瓦が落ちてくるのが分かったのですが動くことができず、どうしようもなかったです。時間がすごく長く感じました。

揺れがおさまってから、かまどの火が心配で台所にいったら2つのかまどのうち1つが崩れていました。

火を何とか消さなければならぬと思い、ひしゃくを探したのですがどこにいったか見つからなかったので、鍋に入っていた味噌汁で火を消しました。

そしたら、外から「なんばしとるねん、早く外に出ろ」と息子の声がして外に出ました。揺れがおさまってから家の中に入ったのですが、たんすとか戸棚が全部倒れて、娘や孫がよく怪我しなかったなと思いました。

● 女性 57歳 主婦

地震の時、近くの親類の家に行っていたんです。居間でお茶を飲んでいると「グラグラ」と横に揺れて、それから下から突き上げるような揺れに変わったのですが、揺れがおさまってからも地震だとは思いませんでした。まさか、ここで地震が起きるとは想像もしませんでした。

揺れているときは何もできませんでした。たんすやテレビが倒れてくるのですが、自分のことで精一杯で押さえることができませんでした。



揺れが落ち着いたので外に出たら広場に集まるようにという声があったので、取る物も取りあえず広場に向かったら、そこにはすでに何人かいて、下からみんなが広場に上がってくるのが見えました。

広場にだいたい集まってから「避難場所は小学校だから皆で小学校に行くように……」。いざとなると、誘導する側も混乱してしまうようです。

● 男性 45歳 果物店

地震の時、私は店で椅子に座っていました。突然「グラグラ」と横揺れがきて、机が20センチ位浮いたように動いたんです。地震の時はどうしようもなかったです。

よく地震の時は、「ああしろ、こうしろ」というけれど、実際、あんな激しい地震にあったら考えなんかみんな飛んでしまいます。

とにかく、揺れが「止まれ」と、机にしがみついているのが精一杯でした。

「いつ止まるのか、いつ止まるのか」と、願うことしかできませんでした。時間は2分くらい続いたように感じましたが、実際は10秒から15秒だったんですよ。

この辺は台風がよく来るんですが、台風の場合はニュースで分かるので、ある程度覚悟ができるのですが、地震は突然くるのでほんとうに怖いんです。今まで福岡には地震はないと思っていたのでビックリしています。

店の前をよくバスが通るのですが、急ブレーキをかけたりして振動がくると、いまでもあの時の恐怖が頭をかすめます。

先日、家の家具やテレビを全部固定しました。たんすの上につかえ棒をしたり、L字の金具で固定しました。



被災された方々から、地震が起こった際には「揺れてる間は何もできない！」「固定していない物は飛ぶ・倒れる」といったお話を多く伺いました。そのほかにも今回の地震では、27年前の宮城県沖地震でも見られた次のような被害が発生しています。

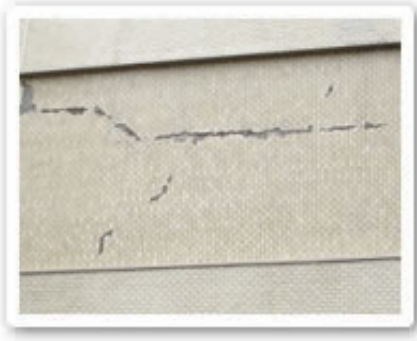
- ・マンションの玄関が壊れドアが開かない、逃げ道をふさがれた。
- ・エレベーターに地震の安全装置がなく、中に閉じ込められた。
- ・ビルのガラスが割れ、地上に落下してきた。
- ・ブロック塀の下敷きになり人が亡くなった。

家具の固定・ブロック塀の問題はもちろんの事、今回新たに問題として浮上したのは、閉じ込められる恐怖ではなかったかと思います。



マンションに、エレベーターに、電車になどなど……缶詰状態になるのです。

「地下鉄緊急停車！」缶詰60分 徒歩で脱出
「新幹線立ち往生」トンネル内4時間半
「エレベーター停止」救助まで3時間の例も



九州地方の新聞をめくって見ると、これらの記事が飛び込んできます。
あなたはパニックにならずにどのくらいの時間耐えられますか。ちょっと考えてみてください。地震で電車やエレベーターが止まってしまったときのことを。

地震が来るからといって、今の便利な暮らしをやめる事はできません。でも、「通勤電車の中で、地震が！」「買い物途中にエスカレーターが...」「マンションのエレベーターの中で...」とあらかじめ想定しておく、少しは心に余裕ができるかもしれません。

※ 地震から1ヶ月後の4月20日に震度5弱の大きな余震が発生し、また被害が出てしまいました。このように、大きな地震が発生するとしばらくは余震が続きますので、気を抜かないでください。